

特異的IgE  
**MAST48  
mix**  
アレルギーの  
スクリーニング検査

患者さんが気づいていない**アレルギー**を調べ、  
QOL向上にお役立てください

一度に**36項目(48種類\*)**のアレルゲン特異的IgEを測定  
保険診療に加えて**健診領域**にも貢献

\*単一項目として30項目、ミックス項目として6項目(18種類)で構成されています。  
ミックス項目は複数のアレルゲンの混合物で、各構成アレルゲンについては各々の結果が出る訳ではありません(測定項目としては裏面を参照)





## 食物アレルギー 22項目(24種類)

- 1 ミルク\*
- 2 コムギ\*
- 3 卵白\*
- 4 オボムコイド
- 5 ゴマ
- 6 ソバ\*
- 7 ダイズ
- 8 コメ
- 9 ピーナッツ\*

### 木の実ミックス

- 10 ヘーゼルナッツ
- 11アーモンド
- 12クルミ
- 13サバ
- 14マグロ
- 15サケ
- 16エビ\*
- 17カニ\*
- 18豚肉
- 19牛肉
- 20鶏肉
- 21トマト
- 22モモ
- 23キウイ
- 24バナナ

ミックスアレルギーを含め 22 項目 (24種類)のアレルギー特異的 IgE を測定できます。特定原材料の 7 品目\*も測定できます。



## 花粉アレルギー 7項目(13種類)

- 1 スギ
- 2 ヒノキ
- 3 ハンノキ
- 4 シラカンバ
- 5 ヨモギ

### イネ科ミックス

- 6 オオアワガエリ
- 7 カモガヤ
- 8 ナガハグサ
- 9 ハルガヤ
- 10 ギョウギシバ

### ブタクサミックス

- 11 ブタクサ
- 12 オオブタクサ
- 13 ブタクサモドキ

近年、PFAS(花粉・食物アレルギー症候群)の患者さんが増加しています。ミックスアレルギーを含めた7項目(13種類)のアレルギー特異的 IgE を、食物アレルギーと共に一度で測定することができます。

ミックス項目は該当するアレルギーの混合物です。各構成アレルギーの鑑別診断が必要な場合は単項目検査の実施を推奨します。

## 測定クラス

クラス分類は7クラスとなります。

判定基準

判定	陰性		陽性				
	0	1	2	3	4	5	6
測定値(ルミカウント)	0~1.39	1.40~2.77	2.78~13.4	13.5~58.0	58.1~119	120~159	160以上



## その他アレルギー 7項目(11種類)

- 1 ハウスダストI

### ダニミックス

- 2 コナヒョウヒダニ
- 3 ヤケヒョウヒダニ

### イヌ・ネコ皮膚ミックス

- 4 イヌ皮膚
- 5 ネコ皮膚
- 6 アスペルギルス
- 7 カンジダ

### カビミックス

- 8 アルテルナリア
- 9 ペニシリウム
- 10 クラドスポリウム
- 11 ラテックス

ハウスダスト、ダニ、イヌ、ネコなど環境アレルギー、カビ類のほか、ラテックスも測定することができます。

## 検査要項

項目コード	検査項目	検体量(mL)	容器	保存(安定性)	所要日数	実施料判断料	検査方法	基準値(単位)
3882 3	特異的 IgE (MAST48mix)	血清 0.6	S09 ↓ A00(X)	冷蔵 (18日)	4~6	1430 免疫	CLEIA 法	MAST クラス 0 1.39 以下(LC)